

地盤品質判定士 2025年度検定試験

- ※ 国土交通省登録資格の内『**宅地防災部門**』で唯一の認定資格
- ※ **盛土規制法**の施行に伴い地方公共団体と**支援連携が拡大!**
- ※ 一次試験は受験要件付与講習会受講で**どなたでも受験**できる!

■ 試験日

10月26日(日)

盛土規制法
支援連携

■ 受験申込期間

5月7日～6月30日

■ 受験要件

下記いずれかの受験要件が必要です

【一次試験のみ受験時の受験要件】

- 技術者資格
技術士補(建設部門)、技術士補(応用理学部門)、二級土木施工管理技士、二級建築施工管理技士、土木学会認定土木技術者:二級、住宅地盤技士(調査部門、設計施工部門)、二級地盤検査技士、地盤補強設計主任技士、地盤補強施工管理主任技士、地盤補強施工管理技士
- 講習会
一次試験のみの受験要件を得るための講習会

【一次試験と二次試験同時受験時の受験要件】

- 技術者資格
技術士(建設部門:土質及び基礎)、技術士(応用理学部門:地質・地球物理及び地球化学)、一級建築士、二級建築士、木造建築士、不動産鑑定士、一級土木施工管理技士、一級建築施工管理技士、土木学会認定土木技術者:特別上級・上級・一級(資格分野:地盤・基礎)、地質調査技士(現場調査部門、現場技術・管理部門、土壌地下水汚染部門)、RCCM(部門:地質・土質及び基礎)、一級地盤検査技士、住宅地盤主任技士、宅地地盤調査主任
- 講習会
宅地造成技術講習(修了認定者):(一財)全国建設研修センター
- 業務経歴
・行政職:建築・宅地・防災に関わる業務を3年以上担当した行政職(国、地方自治体、独立行政法人など)
・教育・研究職:建築・土木・地質に関する学科(大学、高等専門学校など)を3年以上担当した教育・研究職

【二次試験のみ受験時の受験要件】

- 技術者資格
・地盤品質判定士補(登録者)
*ただし、一次試験のみ受験時の受験要件による一次試験合格者(第3から始まる登録番号の者)は、付帯条件として、登録後3年間の実務経験(業務経歴)を経た者、もしくは登録後に一次試験と二次試験同時受験時の受験要件を得た者となる。

■ 試験内容

試験区分	試験方法	問題の区分
一次試験	多肢択一式 2時間	技術者倫理
		宅地の造成・土砂災害に係る法制度
		地質・地形・地盤の調査・土砂災害
		住宅等(小規模建築物)の基礎
		地盤の液状化
二次試験	記述式 3時間	盛土・切土と擁壁の安定性
		地盤改良
		地盤の液状化
		基礎の支持力と沈下
		盛土・切土と擁壁の安定性

■ 受験料と資格登録料

受験料	資格登録料
一次試験のみ : 11,000円	地盤品質判定士 : 14,000円 地盤品質判定士補 : 11,000円
一次、二次試験 : 18,000円	
二次試験のみ : 14,000円	

■ 受験申込方法

ウェブサイト掲載の「受験の手引き」をご覧ください
<https://jiban-jage.jp/>

※2018年2月27日付で、地盤品質判定士が、国土交通省の「平成29年度公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格」のうち、「宅地防災」の施設分野で登録されました。国及び地方公共団体が発注する宅地防災に関わる業務において、地盤品質判定士が管理技術者・照査技術者を担当することのできる資格になりました。現在は、国土交通省が推進する「宅地耐震化推進事業」や、2023年(令和5年)5月26日に施行された「盛土規制法」に伴い、地方公共団体との連携が進展し、社会で幅広く活躍することが期待されています。



お問い合わせ先

地盤品質判定士協議会

The Japanese Association for Geotechnical Evaluation

〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号 (公社)地盤工学会 内
TEL : 03-3946-8766 FAX : 03-3946-8678
E-mail : jage@jiban.or.jp ウェブサイト : <https://jiban-jage.jp/>



協議会構成団体: (公社)地盤工学会 / (一社)全国地質調査業協会連合会 / (一社)地盤保証検査協会 / (NPO)住宅地盤品質協会 / (公社)土木学会 / (一社)日本建築学会 / (一社)建設コンサルタンツ協会 / (一社)全国土木施工管理技士会連合会 / (公社)日本不動産鑑定士協会連合会 / (一社)全国住宅技術品質協会

関連団体による受験に役立つ講習会や参考書等の情報は協議会ウェブサイトにてお知らせしています。